

会 員 各 位

一般社団法人 全国住宅産業協会
事務局長 米 山 篤 史

戸建住宅の省エネ性能等に係る実態調査について

2020年10月に宣言された「2050年カーボンニュートラル」の達成に向けては、我が国における最終エネルギー消費の約3割を占める民生部門（業務・家庭部門）の活動が展開される住宅・建築物においても、更なる省エネルギー化や脱炭素化に向けた取組みの一層の充実・強化が課題となっております。

これを受け、国土交通省では、経済産業省・環境省と連携し、脱炭素社会の実現に向けた住宅・建築物におけるハード・ソフト両面の取組みと施策の立案の方向性を議論する目的として、有識者や実務者等から構成する「脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会」を開催しております。

つきましては、こうした住宅・建築物の省エネ化に向けた予算・税制等の支援措置の検討をするうえで、供給する戸建住宅の省エネ性能等の実態について把握するため、別添様式にてご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 調査項目
 - ・戸建住宅の標準的な省エネ仕様について
 - ・令和2年度に供給した戸建住宅の省エネ性能について
 - ・今後の省エネ性能向上の取組みについて
2. 提出期限 6月14日（月）までにE-mail（m_tajima@zenjukyو.jp）又はFAX（03-3511-0616）にてご回答ください。
3. 提出先 （一社）全国住宅産業協会 担当 田島
TEL 03-3511-0611 FAX 03-3511-0616

以 上

<貴社について>

所属団体： 木住協 2×4協 プレ協 JBN 全住協 輸入協

主な工法： 在来木造 2×4 プレハブ その他

戸建住宅の年間着工戸数： 10戸未満 10戸以上～50戸未満 50戸以上～500戸未満 500戸以上

下記アンケートへのご協力をお願いします。

Q1. 貴社の戸建住宅の標準的な省エネ仕様について

(1) 標準的な断熱性能について

①標準的な断熱性能として該当するものをチェックボックスより選択して下さい

ZEH相当 断熱等級4 断熱等級3 断熱等級2 断熱等級1 決めていない・分からない

②顧客から上記よりも高い断熱性能を求められた場合の対応可否を教えてください

対応可能（対応可能な断熱性能を上記チェックボックスより選択して記入して下さい： _____）

対応不可・対応困難（理由： _____）

(2) 標準的な一次エネルギー消費性能について

①標準的な一次エネルギー消費性能として該当するものをチェックボックスより選択して下さい

ZEH相当（再エネ除き）（BEI 0.8／省エネ基準の▲20%以上）

一次エネ等級5（BEI 0.9／省エネ基準の▲10%以上） 一次エネ等級4（BEI 1.0／省エネ基準）

一次エネ等級1（省エネ基準不適合） 一次エネの意味は理解しているが標準的な性能は決めていない・わからない

一次エネの意味を理解していないのでわからない

②顧客から上記よりも高い一次エネルギー消費性能を求められた場合の対応可否を教えてください

対応可能（対応可能な一次エネ性能を上記チェックボックスより選択して記入して下さい： _____）

対応不可・対応困難（理由： _____）

Q2. 貴社が2020年度に実際に供給した戸建住宅について

(1) ①～⑤それぞれの断熱性能について、貴社の全戸建住宅販売戸数に占める比率を教えてください

※ ①～⑤全ての項目について、該当する比率をチェックボックスより選択して下さい

※ 性能評価を取っていないが各々の等級に相当するものについても、各々の等級に該当するものとして選択して下さい

①ZEH相当

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上

②断熱等級4

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上～98%未満 ほぼ100%

③断熱等級3

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上～98%未満 ほぼ100%

④断熱等級2

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上～98%未満 ほぼ100%

⑤断熱等級1

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上～98%未満 ほぼ100%

(2) ①～④それぞれの一次エネルギー消費性能について、貴社の全戸建住宅販売戸数に占める比率を教えてください
※ ①～④全ての項目について、該当する比率をチェックボックスより選択して下さい。わからない場合は⑤を選択して下さい
※ 性能評価を取っていないが各々の等級に相当するものについても、各々の等級に該当するものとして選択して下さい

①ZEH相当（再エネ除き）

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上

②一次エネ等級5

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上～98%未満 ほぼ100%

③一次エネ等級4

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上～98%未満 ほぼ100%

④一次エネ等級1

0% 20%未満（1戸以上の販売実績あり） 20%以上～50%未満 50%以上～80%未満
80%以上～98%未満 ほぼ100%

⑤その他

わからない

Q3. 貴社の今後の省エネ性能向上の取組みについて

今後の取組みについて該当するものを下記チェックボックスより選択して下さい

(1) ※標準的な省エネ仕様が断熱等級4未満である場合に回答下さい

- 1年以内を目標に断熱等級4がほぼ100%となるよう省エネ性能の向上を図っていききたい
- 2年以内を目標に断熱等級4がほぼ100%となるよう省エネ性能の向上を図っていききたい
- 税制等の支援措置があれば断熱等級4がほぼ100%となるよう省エネ性能の向上を図っていくことができる
- 税制等の支援措置があっても省エネ基準適合義務化までは省エネ性能の向上を図る予定はない

(2) ※標準的な省エネ仕様が一次エネ等級4未満である場合に回答下さい

- 1年以内を目標に一次エネ等級4がほぼ100%となるよう省エネ性能の向上を図っていききたい
- 2年以内を目標に一次エネ等級4がほぼ100%となるよう省エネ性能の向上を図っていききたい
- 税制等の支援措置があれば一次エネ等級4がほぼ100%となるよう省エネ性能の向上を図っていくことができる
- 税制等の支援措置があっても省エネ基準適合義務化までは省エネ性能の向上を図る予定はない

ご協力ありがとうございました